



臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報 は 厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151

担当者の所属・氏名 聖路加国際病院 臨床研修部 中村 久絵

【研究責任者】

聖路加国際病院 臨床研修部 中村 久絵

【指導医】

聖路加国際病院 腫瘍内科 扇田 信

乳癌の患者さんを対象とした

チャイルドサポートに関する研究

1.研究の対象

2014年1月1日～2024年1月1日に当院腫瘍内科、乳腺外科を受診された乳癌患者さんのうち、受診当時18歳以下のご家族がいらした方。

2.研究の目的・方法

乳癌患者さんは、疾患が疑われた段階からあらゆる病期において、様々な心理社会的困難に直面します。これまで、乳癌患者さんに対する心理社会的介入としては、認知行動療法や抗うつ薬等による多くの研究が行われてきました。本研究では、社会的介入が乳癌患者さんの生命予後、治療選択にどの程度影響するかを客観的に評価するため、当院にて実施されたチャイルドサポート活動（乳癌患者さんのお子さんへの面談、乳癌患者さんご自身への面談）に焦点を当て、その活動が乳癌患者さんの治療意欲や治療選択にどのような影響をもたらすかを明らかにすることを目的としています。

なお、この調査では通常の保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は当法人研究機関の長による実施許可後～2025年3月31日までの予定です。該当データの利用開始は、2024年10月15日を予定しております。

3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》 当院初回受診時年齢、性別、家族構成、子供の年齢、病歴、診断名、チャイルドサポートとの面談記録、抗がん剤治療の治療歴、副作用等の発生状況、転帰、カルテ番号 等